

日本災害看護学会先遣隊 令和6年度能登半島地震活動報告

2024年1月14日(日)

活動隊員：酒井明子、金谷雅代、朝田和枝

1. 活動日時

2024年1月14日(日)0:00~16:00

2. 活動場所

珠洲市立大谷小中学校（石川県珠洲市大谷町1字78番地）

避難所使用者数170人（約79世帯）、自宅避難134人（約50世帯）（14:00現在）

3. 被害状況（消防庁：1月14日9:00現在）

人的被害：石川県死者220名

住家被害：建物全壊396棟以上、半壊29棟、一部損壊1,046棟、
床上浸水6棟、床下浸水5棟

4. 天候 晴れ 2.9℃ 最高気温8.3℃ 最低気温-3.8℃

（避難所内 温度15.9℃、湿度55%）

5. 活動の実際

前日に引き続き避難所での支援活動

0:00~ 夜間適宜要支援者の居室巡回、トイレ介助

6:30 感染症者等状態確認、体育館内の要配慮者カルテ作成

7:00 要配慮者居室の利用者へホットタオル配布と顔拭き介助
手摺等の環境消毒

7:30 ミーティング

8:50 在宅避難者の褥瘡ケア訪問

9:00 新たな避難所入所者支援

車椅子移乗介助、段ボールベッド設置依頼し、ベッド移動

10:00 避難者食事（配膳、下膳）、マスク交換推奨

10:30 市役所職員による二次避難所への移動についての個別説明

左肘の創部が化膿した避難者の創傷部の洗浄とガーゼ交換

11:00 換気の声掛け

11:30 発熱者、感染疑いの人の隔離解除

巡回診療医師が本日来院できないことがわかる。受診予定者への説明。

13:00 居室移動補助

13:15 換気の声掛け

13:30 自衛隊医療班訪問(依頼処方が届く)

医療ニーズ調査あり、巡回診療の要望を伝える

14:00 要配慮者の状態確認

避難所アセスメント入力報告

避難所玄関先での避難者1名急病発生（ショック状態）。観察及び応急手当し、保健室へ移動。便秘と腹痛によるショック状態と思われる。状態改善傾向にあったが、本人の希

